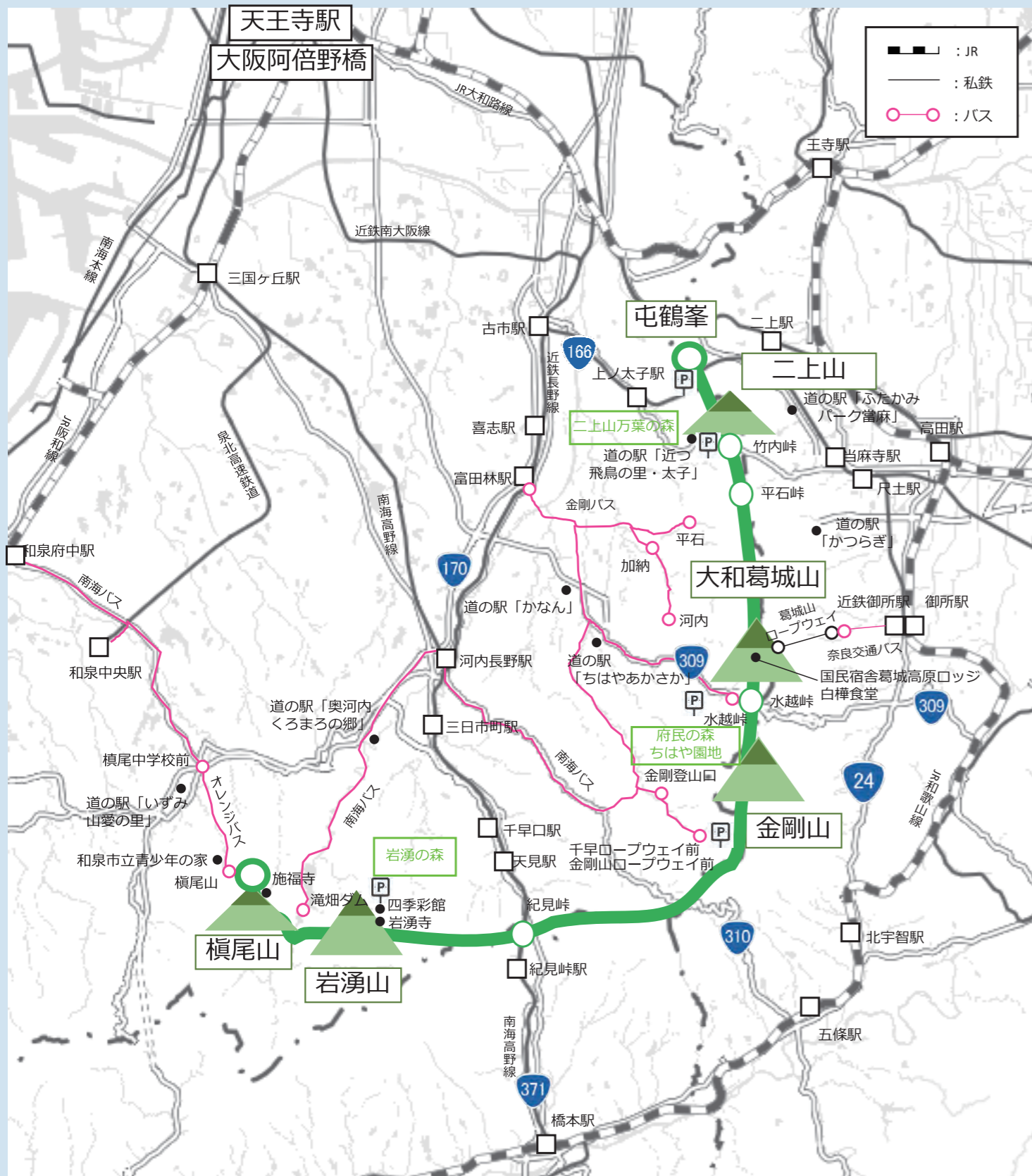


ダイヤモンドトレールの周辺エリアマップ

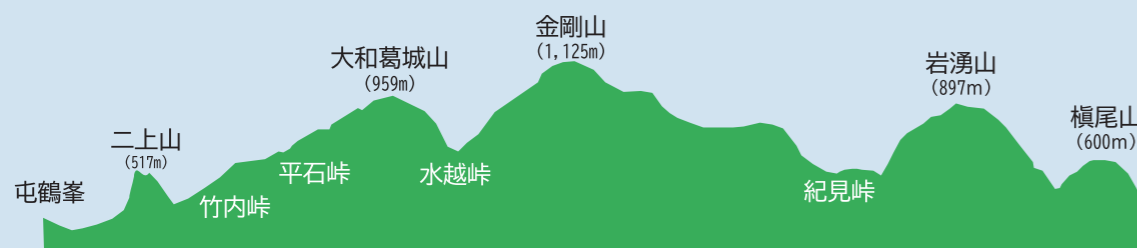


春夏秋冬それぞれの輝き

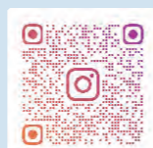
ダイヤモンドトレール



※この地図は地理院地図vectorにダイヤモンドトレールや山、駅、バス停等を追記して作成しています。



ダイトレHP



Instagram



Facebook

ダイヤモンドトレールの見どころと おすすめコースのご紹介

ダイヤモンドトレールの見どころ！

屯鶴峯（どんづるぼう）



ダイトレ起終点である屯鶴峯は、千数百万年前に二上山の火山活動によって火砕流や火山灰などが堆積し、その後の地殻変動によって隆起し、さらに、長い年月の間に浸食されて現在の姿になりました。
遠くから見ると鶴が屯（たむろ）しているような奇観のため、屯鶴峯と呼ばれています。

金剛山



金剛葛城山脈の主峰。山頂付近に葛木神社、転法輪寺（てんぼうりんじ）、国見城址（くにみじょうし）があり、中腹には、「太平記」で知られた楠木正成ゆかりの千早城址があるなど、数々の史跡に富んでいます。
冬には樹氷・霧氷が見られ、頂上帯にはブナの原生林やスギの美林もあり、史跡散策や森林浴、バードウォッチングに多くの人々が訪れます。

二上山（にじょうざん）



ふたごぶの姿が美しい二上山は、万葉集にもたびたび登場し、往古より人々に親しまれてきた山です。雄岳の頂上には悲劇の皇子大津皇子の墓、山腹には奈良時代に造られた「岩屋」と呼ばれる石窟寺院や、庭園と牡丹で名高い當麻寺（たいまでら）があります。

岩湧山（いわわきさん）



紀見峠から西へ進むと、岩湧山に着きます。山頂からは、大阪平野から六甲山系までの大パノラマが広がっています。山頂一帯はキトラと呼ばれ、ススキの草原が一面に広がる秋の景色が有名です。

大和葛城山



金剛山と並んで役小角（えんのおづぬ）が修行した葛城修験道第2の高峰です。春には南斜面を赤く染め上げるツツジが咲き乱れ、秋には頂上付近を覆うススキに見に多くの人々が訪れます。

槇尾山〔施福寺（せふくじ）〕



北斜面中腹には西国33ヶ所札所第4番の施福寺があり、ダイトレの起終点となります。本堂裏手にアカガシの純林があるなど、この付近は植物の種類が豊富です。

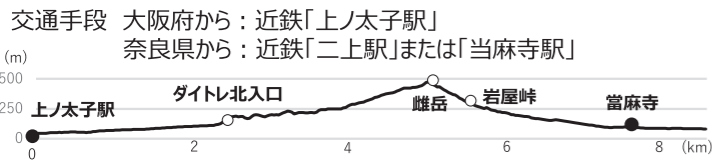
＊おすすめコース＊

— : ダイヤモンドトレール — : おすすめコース

二上山 ～桜が楽しめるほか、當麻寺など神社仏閣を訪れることができます～



歩行時間 約3時間、歩行距離 約9km



②二上山周回コース



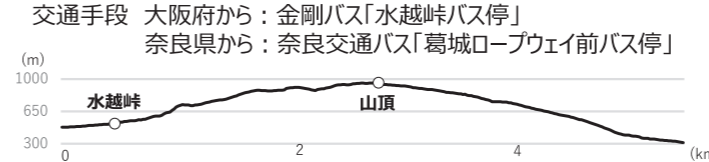
歩行時間 約2時間、歩行距離 約3.5km



大和葛城山 ～一百万本のツツジが鮮やかに咲き誇ります～



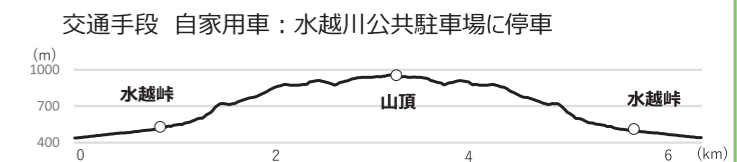
歩行時間 約3時間、歩行距離 約5.5km



④水越峠～大和葛城山往復コース



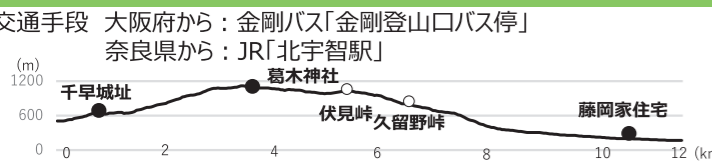
歩行時間 約3時間、歩行距離 約6.5km



金剛山 ～四季折々の姿を見せ、冬は樹氷が楽しめます～



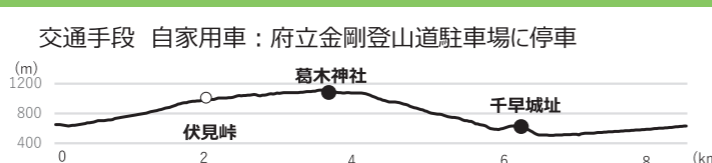
歩行時間 約5時間、歩行距離 約13.5km



⑥金剛山周回コース



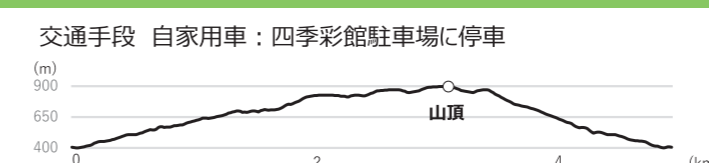
歩行時間 約3時間、歩行距離 約9km



岩湧山 ～ススキの穂波が山頂から見渡せます～



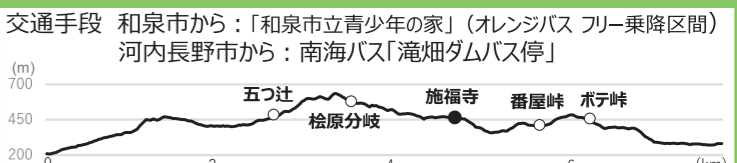
歩行時間 約3時間、歩行距離 約5km



槇尾山 ～登山だけでなく施福寺への参拝もできます～



歩行時間 約4時間、歩行距離 約8km



※ 登山の際は、植物採取禁止や許可された場所での火気使用などのマナーを守り、安全に楽しく登りましょう。